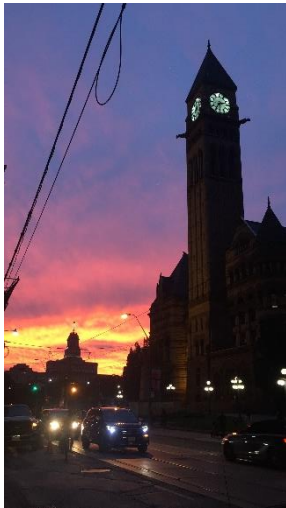


【学習について】

月曜から金曜までの週 5 日、毎日約 4 時間の英語の授業を受けました。プログラムの初日に行われるテストの結果に応じて 8 つのクラスに分かれ、それぞれのレベルに合わせた授業を受けることになります。私のクラスでは、4 技能の中でも特にライティングを中心に学習しました。とても丁寧な授業だったので、スキルが上がったことを実感できました。また、学術的な情報検索の方法を学ぶ機会も多くあり、日本語で研究をする際にも役立つ知識が身についたと思います。

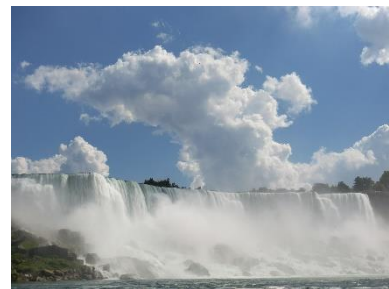


火曜日と木曜日は、通常授業が短縮され、代わりにセミナーを受講しました。セミナーは、複数ある中から好きなものを選んで参加できます。発音、文法、単語など、それぞれの分野に特化したセミナーから、音楽や絵画などのアートについて、カナダの歴史について、といったようなことを学べるセミナーまでありました。私は、ディスカッションのセミナーを受講していたのですが、英語を読んだり聞くことはある程度できるが、自分の考えを英語で表現すること、とくに話すことに苦手意識がある、という方には、このセミナーを受講することを強くお勧めします。今までは、自信のなさゆえに英語を使うことをためらい、それによって力が伸びず、また話すことへの自信を失くす…という悪循環でしたが、ディスカッションのセミナーを受講したことで、スピーキングに対する不安が解消され、授業でも段々と発言できるようになっていきました。首都大の NSE の授業でも、以前の何倍も発言できるようになり、手ごたえを感じています。

【自由時間について】

授業は、クラスによって午前か午後のどちらかに入ります。私のクラスは午前授業でしたので、12:30 に授業が終わってからの自由時間には、課題・学習をしたり、遊びに出かけることもありました。

学習をするときは、寮の自室はもちろん、図書館や、学内のカフェを利用することもありました。図書館は遅くまで開いているので便利です。遊びに行くときは、トロントの中心街に出て買い物をしたり、古着屋さん巡りをしたり、オンタリオ湖を眺められる公園へ行ったり、映画をみたり、野球の試合を見に行ったり、水族館に行ったり…と、とても充実していました。TMU の学生と行くこともあれば、他国からの留学生と出かけることもありました。授業外でも英語を使う機会があるので、皆さんもぜひ TMU の学生以外の友達もつくるようトライしてみてください！



土日には、留学プログラムに組み込まれているアクティビティに参加したりしました。CN タワー、ナイアガラフォールズ、カナダズワンダーランド(遊園地)、トロント動物園と、とても充実した観光ができました。

寮にこもるのはもったいないかな、と思います。外に出て、街に出て、少しでも英語にふれたり、観光を楽しんでください!アクティブに!



【さいごに】

物心つく前の幼いころを除けば、今回の短期留学が私にとって初めての渡航でしたので、言葉の壁がある海外へ行くのはとても不安でした。行きたくないという気持ちすら、多少ですが、ありました。しかし、知人や家族の勧めもあり、英語学習というよりは、「経験」を目的としてプログラムへの参加を決意した記憶があります。結果として、私はこのプログラムに参加して良かったと心から思っています。自分が生きている世界がいかに狭いのか、自分が今までどれだけ価値観にとらわれていたか。世界は本当に、本当に広く、そして、思っているより自分の近くにある。抽象的ではありますが、そういうことを知りました。もちろん英語学習という点でも、とても有意義なものでした。日本ではなかなか難しいくらい毎日英語に触れ、以前より自信がついたし、力も付いたと思います。ただ、正直に言ってしまうと、一か月というのはとても短いです。まだまだ、はじめの一步でしかないと思います。もっと伝えたいのに、というもどかしさがなくなるまでには、あと何年も何十年も必要でしょう。それでも、この経験はとても価値あるものだと思います。何のために英語を勉強するのか、自分の中で見つけることができました。日本語を話せない人とでも、英語でコミュニケーションをとることができたら。英語を使う場所でも仕事ができたら。自分の人生の選択肢が増えていくのを感じて、とてもわくわくしています。

この報告書が、短期英語研修に興味をお持ちの皆さんの決断の一助となれば幸いです。不安に思っている方も、ぜひ挑戦してみてください。必ず、いい経験になりますよ!!

